

国土交通省では、全国の市町村で作成している各種ハザードマップをインターネット上で一元的に検索・閲覧することができるポータルサイトを構築し、平成19年4月27日から公開しています。

このポータルサイトは、

- 全国の各種ハザードマップを見比べることによるハザードマップの内容の充実及び作成の促進
- ハザードマップへの関心、興味を高めていただき、ハザードマップの理解、活用を促進
- 旅行先などでの災害時のハザードマップの活用による迅速かつ安全な避難行動の実現
- 平常時における防災意識の高揚

などを目的に作成、公開しています。

◆現在公開中のサイト閲覧ページ

<http://disaportal.gsi.go.jp/>



本ポータルサイトで閲覧できるハザードマップの種別は、洪水、内水、高潮、津波、土砂災害、火山であり、ハザードマップをホームページに公開して直接リンクの許可が得られたものについて、全国どこからでも見ることができます。

併せて、防災に関する地理情報(精密基盤標高地図、土地条件図、治水地形分類図)等の閲覧も可能となっています。

また、平成20年2月1日から、「地震防災・危険度マップを見る」を追加しています。

※地震防災マップは、内閣府が地震防災マップの作成状況について全国の市町村を調査し、この結果をもとに国土交通省ハザードマップポータルサイトへ掲載している。

国土交通省ハザードマップポータルサイトの改良の概要

◆改良中のサイト閲覧ページ

<http://disaportal.gsi.go.jp/portal2.html>

◆改良作業中の画面

(ハザードマップなどの情報を重ね合わせて一括表示が可能)



身の周りの自然災害リスクが一目で分かる



ハザードマップ等を一括表示する画面